

# 北海道ファミリーハウス通信

2003年2月創刊号

発行=北海道ファミリーハウス

## ファミリーハウス新世紀

理事長 松本 脩三

北海道ファミリーハウスの始動から、はや二回目の新年を迎えるにいたりました。これまでには、前理事長の山本克郎先生をはじめとする皆様のご尽力と、それにお応えくださった物件オーナーの方々のご篤志により、札幌は120室もの室数を擁する全国にもまれな大規模のファミリーハウスに成長いたしました。

ファミリーハウスとは日本でつけられた名称で、先進国アメリカでは、この患者と家族のためのハウスをホスピタル・ホスピタリティ・ハウスと総称しています。

ヨーロッパの伝統社会では「揺り籠から墓場まで」すべてを国家の福祉政策によってきましたが、市民の自立心を重視するアメリカでは、早くからこうした互助的なシステムが市民の中に根付いていたようです。資金は企業が提供し、マンパワーはボランティアが担うといういき方が、アメリカの精神風土を如実にあらわすものようです。

ただ、現在では、どこの国でも税のみによる福祉には限界が見え、ボランティアの役割が重要になってきたことは、ご承知のとおりであり、私達の責任はいつそう重いものとなっております。

札幌方式では、ファミリーハウスの運営そのものに物件オーナーにご参加いただいたことから、事務局自身が借りて運営する他の都市と違い、事務局の資金力によって室数に限界を生ずることがなく、物件を増加させていくことができました。

このことにより、札幌では、対象とする患者家族に条件を課する必要がなく、通院する患者自身をも含めファミリーハウスを必要とするすべての方々にご利用いただけるシステムとなっています。

他都市のファミリーハウスの中には、札幌の一割程度の室数しかないために、やむなく小児科患児とその家族とするなど、利用者を限定したり、使用期間に制限を設けたりせざるをえないところもあります。

それぞれに長所短所がありますが、この点が札幌方式の特徴をなしていることは確かだと思います。

北海道ファミリーハウスの次なる課題は利用率の拡大であり、そのための広報活動をより充実させ、ボランティアの手による福祉の増進をさらに進めていきたいと思っております。

## ありがたかったファミリーハウス お手紙から

北見市 T・Mさん

◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎

病気の家族をかかえると、精神的な負担も大きく、札幌に入院している患者の心配と自宅に残した家族の日常についての不安とが重なって、悩んでも考えても解決のつかない思いにとらわれます。それに加えて、自分の札幌滞在費に大きな費用がかかることにはいたたまれない気持ちにもなります。

### <アンケート回答より>

八雲町/Hハウス利用者

- 1. 料金 高い 妥当 安い
- 2. 設備 不十分 まあまあ 良好
- 3. 衛生 不良 まあまあ 良好
- 4. 対応 不良 まあまあ 良好
- 5. 改善すべき点 回答なし
- 6. ファミリーハウスへのご意見・ご要望

このファミリーハウスのことを知ったときは、本当にありがたく嬉しく、早く知っていればという思いと、これからは安心だという思いが一度にいたしました。本当にこれは大きな支えです。皆様のお力で永くいつまでも続けてくださいますようお願いいたします。

このような「ファミリーハウス」がたくさん出来て多くの人が利用できることを願っております。たいへん助かりました。ありがとうございました。

函館市 Y・Kさん

美瑛町/Mハウス利用者

前略 今年の春の北海道新聞で、そちらの存在を知り、7月に娘が札幌医大附属病院に入院、手術することが決まっていたので電話をしましたところ、早速ファミリーハウス物件台帳コピーを送っていただき、7月8日に『女子学生寮松英舎』を利用させていただきました。

- 1. 料金 高い 妥当 安い
- 2. 設備 不十分 まあまあ 良好
- 3. 衛生 不良 まあまあ 良好
- 4. 対応 不良 まあまあ 良好
- 5. 改善すべき点 回答なし
- 6. ファミリーハウスへのご意見・ご要望

入院費など、出費がかさむなか、宿泊費が安く済みましたので経済的にもとても助かりましたし、松英舎の管理人さんにもとても親切にいただき、本当に嬉しく思いました。ありがとうございました。

今までこうした場所があるのを知らずに、ビジネスホテルを利用していました。病人のためにしてやりたいことはたくさんあるので、少しでもお金をかけないで済むのもとてもありがたいことです。

葉書では失礼かと思いましたが、ひとことお礼をと思い、ペンをとりました。

これがもっとよく知られるように宣伝すれば、利用したい人はまだまだ大勢いると思います。マスコミの協力も得られるとよいと思います。

他の方たちのためにもこれからもがんばってください。ありがとうございました。

◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎

## 松英舎



櫻井さんご夫婦に伺いました。

櫻井英達さん幸子さんご夫婦が経営する女子学生寮松英舎は、南二条西二十丁目の地下鉄にも程近い位置にあります。

Q:おはじめになったきっかけはどんなところからでしたか。

A:やはり、学生寮というものが難しくなってきたということも、あるにはあります。

しかし、新聞でこの運動を知り、世の中で必要とされていることだと考えて、まずご父兄の方々のご了解をいただきました。

女子学生寮ということで安心して娘さんを札幌に出していらっしゃるわけですから、違うことをしたいがというお断りと言いますか、ご相談をしましたら、皆さん地方の方ですから、すぐにご理解をいただきました。必要なことで大切なことだと、なかにはたいへん積極的なご賛同をくださったご父兄もいらっしゃいます。

Q:事務局としても、いろいろ試行錯誤の段階に止まっている面がありますが、利用率や仕組の問題などはいかがでしたか。

A:利用されるようになったのは、まだ最近のことです。医大で附属のファミリーハウスが満員だったときに、婦長さんが紹介してくだ

さったりするようになりました。滞在利用期限が過ぎてこちらにいらっしゃる方もいました。その方は、向うだと他に人がいるのかどうかわかりにくい構造で、ここに来ると人の姿に触れたり声をかけられたりするので、気持ちがとても落ちつくとおっしゃってましたね。

需要がずいぶんあるだろうと思う割には、申込が少ないという気持ちはあります。しかし、まだこれからなのかなあと、利用者が増える傾向にはあると思いますので、だんだん広まっていくことを期待します。

今までの例では、直前にキャンセルされたり、連絡なしにいらっしゃらない方がいたのには本当に困りました。

商売でやっているホテルに対しては、普通は無断でキャンセルするようなことはしないと思いますが、私達のファミリーハウスがいわゆる商売ではないことから、逆に軽く見てしまう人がいるのでしょうか、ボランティア精神でやるにしても、こういうことは約束を守っていただかなければ。気が動転してらっしゃるんだろうとはお察ししますけれども。

ありがとうございました。

事務局としても利用者にはより利用しやすく、オーナーの皆様には運営がよりスムーズにいきますように、心を砕いていきたいと思えます。これからもよろしく願いいたします。

\*\*\*心のこもったご寄付をありがとうございました。(敬称略・順不同)\*\*\*

テクセルユニオン 50万円

北海道骨髓バンク推進協会 10万円

ホットネット PR促進グッズ

<事務局の紹介>

事務局長以下13名（男性5名、女性8名）のスタッフが無給のボランティア活動で運営しています。また、スタッフのうちの4名が理事となっていますので、現場の実情がすぐに事業方針に直接反映できる体制となっているのが特色です。

今年度は、広報活動に力を入れて、ガイドブック550冊の配布や、市町村広報誌への紹介記事掲載依頼、地方新聞等の道内の大小マスコミに報道を働きかけました。広報誌に掲載されたいくつかの市町村からの利用者が目立ち、効果のあったことが確認できました。この活動には一層力を入れてまいります。

<ガイドブック配布先>

利用者が滞在施設を探す手がかりとしてガイドブックを作成し、各方面に配布しました。関係各位には、利用者希望者が閲覧のために尋ねていきましたときは、お手数ながら便宜をお計らいくださいますようお願いいたします。ガイドブックには、滞在施設の詳細（場所・交通機関・地図・間取・設備・料金等滞在条件）が記載されています。

- 市町村保健センター 106件
- 市町村福祉部課 59件
- 札幌市内病院 35件
- 道内病院 30件
- 赤十字病院 10件
- 北海道医師会 50件
- 骨髄バンク関係 22件
- 移植医療推進協議会 10件
- 看護協会支部 22件
- マスコミ取材・その他 215件

会員数/現況（平成15年1月現在）	
正会員 =	33名 112口
賛助会員 =	123名 1230口
	(958名)
法人会員 =	7社 10口
合計	163名 1352口
賛助会員は北電ユニオン 836名を一件とカウントして123名としてあります。	

◎ボランティア活動にご参加ください。やる気のある方歓迎します。

◎支援会員募集

ファミリーハウス活動を理解し、経済的に支えていただける賛助会員を随時募集しています。

年会費 個人会員 1,000円/一口から 法人会員 10,000円/一口から

**北海道ファミリーハウス**

〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目 シャンボール札幌 203

**理事長 松本 脩三**

TEL&FAX 011-716-4161 緊急時 PHS 070-6311-1585

振替先 郵便振替口座/02750-0-32974 口座名/北海道ファミリーハウス

ホームページ: <http://www3.snowman.ne.jp/~h-family/sub2.html>

Eメールアドレス: [f-family@az.snowman.ne.jp](mailto:f-family@az.snowman.ne.jp)